

2009年(平成21年)10月7日(水曜日)

# 化粧水を“蔵出し”

## 古川 酒造技術生かし開発



東海三県では初めてと  
いう。  
日本酒を造る杜氏の  
手が年齢を重ねても、

成年は購入できない  
が、保護者の下での使  
用はできる。飛騨、高  
後には地酒でのどを潤  
し、化粧水で肌を潤し  
てほしい」と話してい

山、下呂市内のホテル  
や酒販店などで販売。  
年間一万八千本の販売  
を目指す。

日本酒の酒造技術を  
生かした化粧水「飛騨  
美水」を、渡辺酒造店  
(飛騨市古川町)が開  
発した。肌を活性化さ  
せる効果がある麴酸を  
通常の日本酒より多く  
生成させた。八日に飛  
騨地域で販売を始め  
る。同社の渡辺久憲専  
務によると、日本酒を  
ベースにした化粧水は

北アルプスの伏流水と  
酒米「ひだほまれ」を  
使用。アミノ酸をお酒  
より三倍程度多く生成  
させることで、麴酸を  
増やした。  
清酒でもあるため未



酒造技術を生かして開発された「飛騨美水」――飛騨市古川町の渡辺酒造店で